

PHILIPS

Auto B-Line

Lumify 5.1

Delete this resource slide before sharing your file

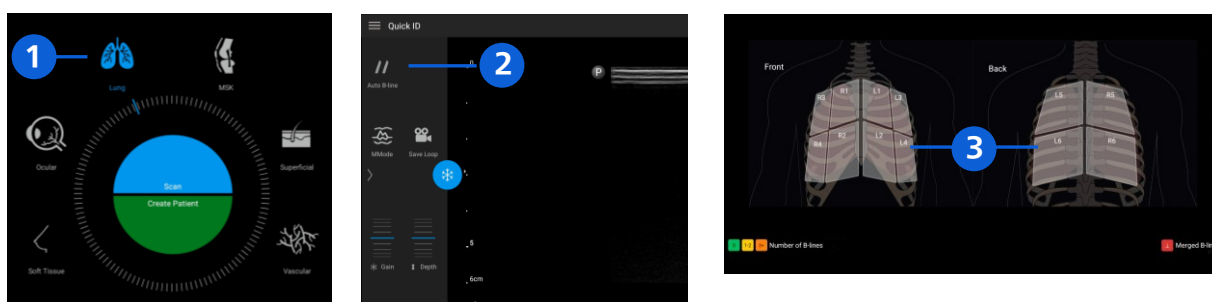


1. プローブの選択

1. タブレットの電源を入れます
2. トランスジューサをタブレットに接続します
*対応トランスジューサ：S4-1、L12-4、C5-2トランスジューサ
3. メッセージが表示されたら、[Use By Default for This USB Device]をタップします
4. [OK]をタップします

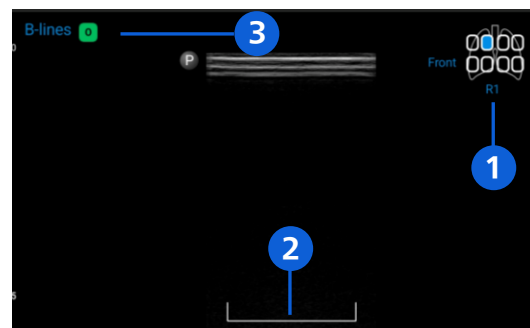
2. プリセット/アプリケーションの選択

1. [Scan/Create Patient]画面で、[Lung]  の検査プリセットをタップします
2. [Auto B-Line]  をタップします
3. 肺野の12セグメント・シェーマが表示されます
4. 検査を行うセグメントをタップします



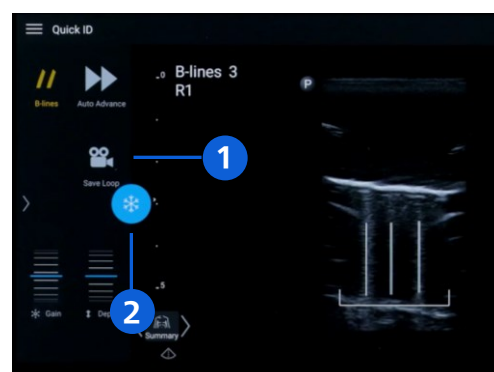
3. B-lineカウンティング画面

1. 検査しているセグメント（例：R1）が表示されます
2. B-lineを計測する領域が表示されます
3. 計測されたB-Lineの数（例：0本）が表示されます



4. 画像の保存

1. 動画保存：[Save Loop]  をタップします
*動画の取り込み時間は初期設定可能です
*取り込み停止は、[Save loop]  をタップします
2. 静止画保存：画像をフリーズ  した後に
[Save Image]  をタップします



5. 肺野セグメントの選択方法（3種類）

1. シェーマから選択する方法

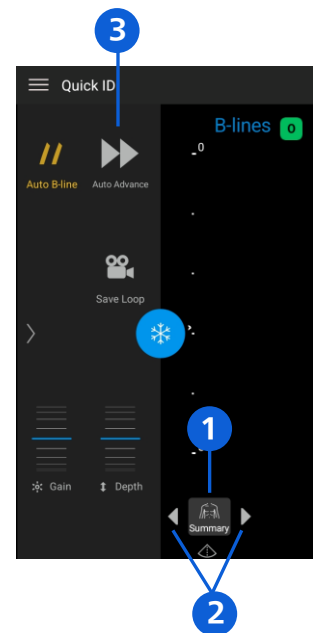
[Summary]  をタップし肺野シェーマから選択します

2. 現在のセグメントの前後を選択する方法

[Summary]  の左右にある < > で前後のセグメントを選択します

3. 自動で次セグメントを選択する方法

[Auto Advance]  をタップします
画像を保存後、自動的に次のセグメントへ移行します

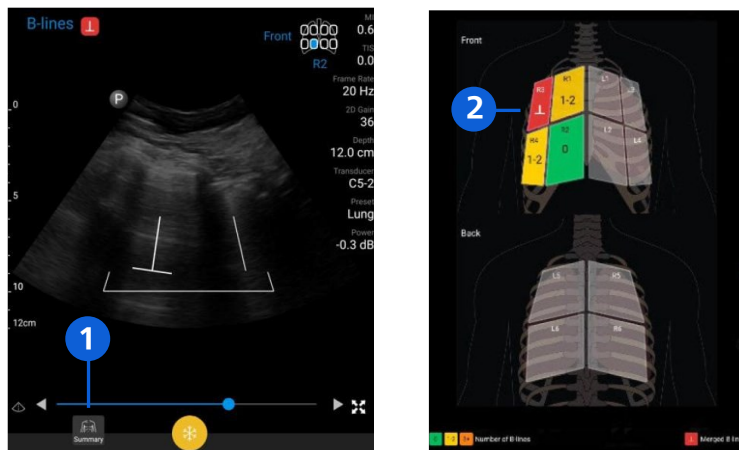


6. B-Lineカウンティング結果

1. [Summary] を選択し、肺野シェーマを表示します

2. 計測されたB-Line数が、肺野シェーマ上にカラー表示されます

 癒合B-Line  B-Line数：3本以上  B-Line数：1-2本  B-Line数：0本



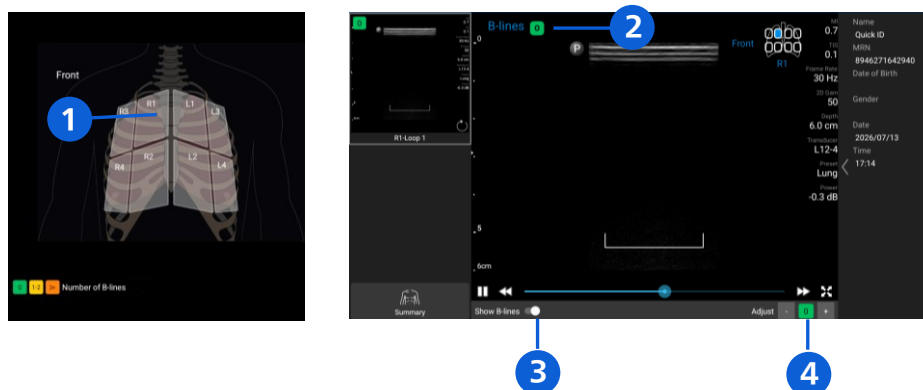
7. 画像レビュー

1. [Summary] を選択し、肺野シェーマから表示する領域（例：R1）をタップします

2. 取り込まれた画像上に、計測された最大B-Line数（例：0本）が表示されます

3. B-Lineの表示・非表示が選択可能です

4. B-Line数の手入力が可能です





製造販売業者

株式会社フィリップス・ジャパン

〒106-0041 東京都港区麻布台1-3-1
麻布台ヒルズ森JPタワー15階

お客様窓口 03-3740-3213

受付時間 9:00～18:00（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

www.philips.co.jp/healthcare

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくは「お客様窓口」までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名詞は、Koninklijke Philips N.V.またはその他の会社の商標または登録商標です。

販売名：超音波画像診断装置 Lumify
製造販売認証番号：302AFBZX00043000
管理医療機器／特定保守管理医療機器